

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	令和5年度 第4回愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	令和6年2月29日（木）午後2時00分から午後4時00分まで
開 催 場 所	愛西市役所 北館 3階 災害対策本部兼会議室1・2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	鷺野 満
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 附議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 新ルート（案）について (2) 停留所の設置等について 3. その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 愛西市巡回バス運行検討委員会委員名簿 ・ 立田・八開ルートの変更案①、②について ・ 津島市民病院への朝便の運行案③、④について（佐織北ルート・佐織南ルートの7便の乗降者数） ・ 停留所に関する要望及び利用率について（マップ図、要望一覧、利用率一覧） ・ 沖郷地区地域公共交通おきタク資料（掲載なし）
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	NPO 法人まちづくりの達人ネットワーク
副委員長	水野 壽里	佐屋地区
委 員	石原 ひろみ	佐屋地区
〃	高田 恭代	佐屋地区
〃	濱村 紀子	佐屋地区
〃	加藤 輝彦	立田地区
〃	横井 富一	八開地区
〃	三輪 義治	八開地区
〃	福田 道雄	八開地区
〃	鷺野 満	八開地区 (欠席)
〃	松永 恵美子	佐織地区
〃	天川 一二三	佐織地区

事務局

氏 名	氏 名
青木 万亀雄	水野 重仁
吉田 充宏	今田 茉里

運行受託者

氏 名	所 属
堀尾 勝	栄進物流株式会社

審 議 経 過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>本日は、お忙しいところ、ご出席頂き、ありがとうございます。</p> <p>ただ今から、令和5年度第4回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>当委員会は、「愛西市の審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となっています。会議開催の30分前から10分前までの傍聴人の受け付けをしました結果、2名の傍聴人がございましたのでご報告します。</p> <p>傍聴の際には、同規定に基づき、会議終了後の会議資料の返却、撮影及び録音等の会議進行を妨げる行為を行わないよう、ご協力をお願いします。</p> <p>また、議事の効率的な進行に、皆様のご協力をお願いします。</p> <p>（配布資料の確認）</p> <p>では、お手元の資料、次第1. あいさつ 伊豆原委員長からご挨拶をいただきます。</p>
委員長	<p>《委員長あいさつ》</p>
事務局	<p>これ以降、本日の会議の取り回しにつきましては、委員長をお願いします。</p>
委員長	<p>次第2「附議事項」(1)に移ります。</p> <p>(1) 新ルート(案)について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>《事務局より資料(立田・八開ルートの変更案①、②について)の説明》</p>
委員長	<p>往復で40分追加でかかるようになると現在の時刻から大きく変わるようになると思うが、運転手さんの拘束時間などは大丈夫か。</p>
事務局	<p>現在バスの運転手さんに、実際の停留所間の運行に必要な時間の調査を行っています。現在のバスの時刻は、8時半運行開始の場合は5時半、8時運行開始の場合は5時に運行終了としており、その範囲を越えなければ大丈夫だとは確認が取れています。</p>
委員長	<p>往復すると時間が延びるので、案①、②とも、現在6便運行できているルートが5便になってしまう。</p>
事務局	<p>そこがこの案のデメリットとも言えます。ただ、現在のダイヤ設定自体を見直すため、時間にゆとりを付けた場合も6便を現状のまま維持できるかはまだ分かりませんので、ルートの中身を精査する必要があると思います。</p>
委員長	<p>朝、昼2回、夕方に佐屋佐織間の直行便をつくるという判断の理由については。</p>

事務局	<p>アンケートで佐屋佐織間を結んでほしいという理由があったため今回の案を作ったが、繋いでほしい時間帯がここなのかどうかまでは精査ができていないため、せっかく繋いでも、この時間じゃないとなる可能性はあります。</p>
委員長	<p>そうなった場合問題なのは、便数が6便から5便に減ることで現在利用している人に影響が出てしまい、もう利用できないとなってしまうのは良くない。開始と終了の時間を動かすというのは良いが。時間がプラスで延びるだけならいいが、今回の場合は時間の開始と終了の幅は同じだから。便の頭と最後に行くだけならいいかもしれない。</p>
事務局	<p>案②は、1日4回往復するために朝昼昼夕行き来しますが、昼をなくして朝行って夕方帰る、というようにすれば40分増えるだけなので、影響はまだ少ないかもしれません。</p>
委員長	<p>何故こう言うのかということ、先ほどの事務局の説明で「おきたく」の話があったが、これの停留所がどういう基準になっているかを参考にしないといけない。これだと公共施設は8か所だけ。行きたいのは金融機関と商業施設です。今回佐織庁舎と市役所を結んでも、市役所にどれだけ用事があるか。近くに金融機関があつたりするなら良いですが。「おきたく」だけでなく他のデマンドタクシーの事例を見ても、行きたい場所というのは病院、金融機関、商業施設なので、役所間を繋ぐよりはそういうところを繋いではどうか。それに加えて、便が減ることで現在利用している人が使えなくなる。新しい要素を増やすために、現在の利用者のボリュームを減らすことになってはいけない。</p>
事務局	<p>今回のアンケートの中でもあったが、現在海南病院ルートは愛西市役所からしか出ておらず、また津島市民病院についても佐織南ルート上にしかないので佐織方面からしか行けないという状況であるので、今回の佐屋佐織の連結は、愛西市役所と佐織庁舎を結ぶというのもあるが、医療機関へのアクセスの利便性を高めるといった目的もあってお諮りしております。</p>
委員	<p>以前から要望しているが、佐織庁舎から立田庁舎と八開庁舎を経由して直接海南病院に行くルートを作ってほしい。わざわざ愛西市役所まで行ってから乗り換えるというのは利便性が良くない。</p>
事務局	<p>現在のルートにないものを新たに、というのはなかなか難しく、新たにルートを設定する場合、今使っているルートのどれかを無くさないといけなくなる。出来れば、現在あるルートのどれかを少し変えることで、少しでも多くの方の要望を掬い上げられるようにしたいという考えで今回の案を作ったが、もちろんこれがすべてではないと思っているので、今回の案をたたき台</p>

	<p>として、例えば皆さんから逆に「こうしてはどうか」なども、今日ご意見としていただければと考えております。</p>
<p>委員長</p>	<p>私からもう一つ、実態調査をしてみると分かると思うがバスの利用はお昼からは少ない。午前中に利用される方が多いので、便を変更する場合、前に来るのは良いが後ろにずれ込むのはつらいと思う。8時半開始を8時に前倒すとか、午前中はそんなに変わらないが昼からは便が少し減るといのであれば、皆さんもそんなに支障はないかもしれない。</p>
<p>事務局</p>	<p>1～3便は午前中の便で、減らす場合は午後の4便以降の最終便を減らすこととなりますので、午前中の運行には影響が出ないと思います。案②の往復を朝夕のみとする場合、昼間の往復はなくなりますので、途中で帰りたくなった場合は立田八開間の接続便をご利用いただければ帰ることができます。便数を削って昼便を作るのか、便数を減らさないように朝夕の往復だけにするのは悩ましい所ですので、こちらを叩き台に委員の皆さんからご意見をいただければ。</p>
<p>委員長</p>	<p>これらの案はたたき台ですので、またご意見があればお願いします。それでは、次は案③と④の説明を事務局お願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>《事務局より資料（津島市民病院への朝便の運行案③、④について）の説明》</p>
<p>委員長</p>	<p>佐織北ルート of 7便を無くして、開始時間を前倒して朝便を運行するということですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>7便の開始時刻が5時15分なので、無くした場合運行の終わりが5時になるため、運転手の労働時間にも影響は少なくできると思われまます。こちらはまだ調整が必要です。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在の佐織南ルートで最初に病院に行ける時間が9時11分なので、8時に佐織庁舎を出るようになればとても早く行けるようになります。病院の受付は8時からですので。</p>
<p>委員長</p>	<p>病院は、多分8時半までに行きたい人が多いと思いますからね。委員の皆さんはいかがですか。現実的なのは案④の方でしょうかね。</p>
<p>事務局</p>	<p>既存の利用者さんへの影響は少ないのではないかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>朝一に病院に行くというのは、今は海南病院行き七時半発の便があり利用率も良いが、それと対応する形にもなっているしいいのではないか。案④は</p>

	<p>利用者への影響も少なそうだし、立田・八開の案①②よりは理解もしやすい。利用者への説明もできると思います。案④で進めていただければいいのでは。</p>
<p>委員長</p>	<p>皆さんもいかがですか。津島市民病院さんの方は、乗り入れる本数を増やすとかそういったことは問題にならないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そこについてはこれから津島市役所側と決めていくこととなりますが、現状バスを乗り入れている実績もありますので、事務局側で調整を進めさせていただこうと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>ではそれでよろしいですか。市民病院の話は皆さん受け入れやすいのでいいのですが。では立田・八開ルートの話に戻りますが、このルートは今2台のバスで行っているわけですが、合わせて大きな一つのルートにするという話が出たことはありますか。民間のバスだとよくありますが、乗り継ぎを待っているのではなく、そのままもう一つのルートの走行を始めるという案です。運行事業者さんに一度考えてもらってはどうですか。ただ問題は一周がとても長くなる。お客さんは乗っているだけで立田・八開を移動できるようになりますが。</p>
<p>事務局</p>	<p>一周が長いので二時間くらいかかるようになります。降りる必要がない場所にも運ばれることになるので、目的地につくまでがとても長くなります。</p>
<p>委員</p>	<p>乗り換えしない方が良い人だったら、そっちの方が良いという人もいるかもしれない。</p>
<p>事務局</p>	<p>立田・八開ルートを一本化すれば乗り換えをする必要性はなくなりますので、佐屋と佐織を繋ぐのはなしにして立田・八開ルートの便数を維持するというのであれば、一本化という選択肢もあるかもしれませんが。</p>
<p>委員</p>	<p>実際どのくらいかかるようになるかは現段階では分からないが、乗り換えが出来ているからこそ一周が1時間で回っているのが、一周に2時間かかるようになる。それが本当にいいのかっていうと、それはしっかり議論してもらわないと。提案として出るのは構わないし、今のやり方が不便だっていう言い方もあるけれども、2台で乗り換えをやることによって1時間ずつの運行時間が確保されて、利便性が保たれている現状がある。</p>
<p>委員長</p>	<p>乗り継ぎ拠点である市役所や支所で待合ができるのかという視点も考えたい。室内で待てるというだけで大きく違ってくる。屋根がある、冷暖房がきている市役所の中に待合を作ってあげることは出来ないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>南館の中にテーブルや椅子があるのでそこで待ついただくことは出来</p>

	<p>る。土曜日の運行時は開いていないので隣の文化会館などをご利用いただければ良いのですが、どちらも開いていない時間帯があります。</p>
<p>委員長</p>	<p>庁舎の管理の問題と絡むので全部というのは難しいと思う。土曜日は無理でも、空いている日だけでも待合スペースとして活用できないか。乗り継ぎをするバス、ということであれば、乗り継ぐためのスペースを考えてあげると利用者の方は使いやすいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>南館に待機できるスペースがあるのは私は知っているが、知らない人は入りづらいと思う。そういうことも周知してあげると良いかもしれませんね。</p>
<p>委員</p>	<p>市民が手続きなどで使うのは、それぞれの課がある北館が多い。北館の1階の市民課の前の椅子に座ってバスを待ったことがあるが、用もないのに座っていていいのかなという気持ちになった。南館で待てるということをもっと伝えてあげると良いかもしれない。トイレもあるし自販機もある。</p>
<p>事務局</p>	<p>市としてそういった部分の情報発信もしていく必要があると感じます。</p>
<p>委員長</p>	<p>ここで出来るかはわからないが、バス停をコンビニの駐車場において、待ち時間に雨風をしのがせてもらう代わりに利用者は買い物をする、というように持ちつ持たれつでやっている場所もある。</p>
<p>委員</p>	<p>海南病院ルートバスは13人しか乗れないのでお年寄りの方などは乗り遅れないようにと早朝にきて待っていたりする。朝のうちに限るとは思うが、乗り遅れてはいけないという気持ちがあると寒くても外で待っていることはありますね。</p>
<p>委員長</p>	<p>他に皆さんよろしいですか。今いろいろご意見いただいたので、ルートについては今ここで決めるのは難しそう。運行事業者さんとも相談してもう少し考えてみてほしい。それと少し確認しておきたいが、こうやって運行や本数について考えると事業費が大丈夫かどうか気がなるが、どうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>運転手さんの拘束時間が変わらない範囲で案を考えていますので、走行距離などが変わってもそこは問題ありません。来年度予算は、物価高騰や人件費の高騰も加味した上で組んである状況ですので、この予算範囲内のサービス向上としております。</p> <p>今日は皆さんからご意見をいただきたいというところがもともとの趣旨ではございましたので、今回いただいたご意見のとおり、朝に早く入れ込むなどで現状のルートになるべく影響を出さず、午前中の乗客の方の利便性はそのまま保ちつつ午後で調整するなど考えていきたいと思っております。基本的には冒頭にお話もあつたんですけど、今回病院、医療機関への乗り入れをさらに</p>

	<p>向上させるために、佐屋と佐織を繋ぐ拠点をというところがもともとの趣旨ではございますので、その部分を補強するためにももう少しこの内容は事務局の方で案を出させていただきます。</p>
<p>委員長</p>	<p>そういった形でよろしくお願ひします。あとできればこれも私からお願ひですが、今年度は例えば利用者数が7万人いるんだけど、次年度はここまで行きたいとかの年間目標値を作って、市民の皆さんに、ここを改善したのでこの人数を目指したい、というようなメッセージを出していく。それが到達できたら「良かった」、できなかったら「もっと頑張ろう」、そういう評価をやって、市民の方へメッセージを出していくというやり方もある。そうすると市民の方にとって身近になる。そういったことも少し整理していただけると良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>広報紙に巡回バスについての記事を載せてもらったり、便利な使い方はこうするんだよとか、そういう情報発信もしてもらえると良いです。</p>
<p>委員長</p>	<p>では、事務局はまた案の考案をお願いします。では次の議題に移ります。 (2) 停留所の設置等について、事務局説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>《事務局より資料（停留所に関する要望及び利用率について）の説明》</p>
<p>委員</p>	<p>事務局の提案としては、新設についてはアンケートなどで要望があった場所などに必要に応じて設置し、利用がないなどの事情で廃止することもある。廃止については、今までルール化されていなかったということだが、具体的に廃止する停留所に対しては、その地区の、例えば自治会或いは区長さんに説明をして了解を得るとか、何かその具体的な手法、廃止のための手法のルール化っていうのが当然必要だなという感じがします。やっぱり作る方も大切けども、廃止にしてもやっぱり地域と議論するとか、利用頻度や人数で考えて、利用が無い場合は地域住民全ての同意は難しいので、地域の代表の方に少なくとも了解を得るのが必要ではないか。</p>
<p>委員</p>	<p>年度が替わると地域の寄り合いが行われる。該当地域の人に今回こういったアンケートを取ってご意見があったということを知ってもらって、どうかという話をしてはどうか。</p>
<p>委員</p>	<p>具体的な場所に言及して申し訳ないが、「山路町」のバス停は前回の改定で追加されたところだが利用者が少ない。利用者が少ない理由として、バス停の位置が住宅地と離れている、というのもあるのではないか。単純にバス停の利用者だけで見るとはではなく、バス停の位置なども考慮して廃止するかどうか決めてはどうか。</p>

委員	<p>時期柄という視点もあると思う。立田ルート「葛木町」は利用者が少ない。人家も少ないし当然だと思うが、ここを作った理由は近くに船着き場があるから。このバス停から歩くと10分くらいで行けると思う。普段はほとんど乗らないが、観光という観点から残しておくべきバス停だと思う。</p>
委員	<p>そうすると、土曜日だけ行くという手もあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>観光船は平日も動くが、動くシーズンというのがあるので、観光船が運行しない時期はほとんどバスを使う人がいないかもしれません。</p>
委員	<p>個々にいろいろな事情があるから、乗車率が少ないのであれば皆さんの意見を集約して考える必要もあるし、全員が納得はできないかもしれないが、ある程度重要だということはやっぱり残していくという形にしてはどうか。</p>
委員	<p>ここが一番船着き場に近いということを知ってもらうために、観光マップに載せるとか、バス停の名称を「葛木渡船場」に変えるとか、一言加えてあげると良いかもしれない。</p>
事務局	<p>このバス停の近くには何があるか、という視点での情報発信があまりできていないので、発信していかないといけない。このバス停はどこにあるんですか、という問い合わせも時々あります。</p>
委員	<p>電車などのアナウンスにも場所の情報発信がある。地下鉄では出口まで言うくらいなので、そういう情報も必要だと思う。</p>
委員	<p>バス停について永和地区の方から要望があったのでお伝えするんですが、このマップにもありますが永和台の北の公園にバス停が欲しいというご要望がありました。南側にはバス停があるんですが、北側にはあまりないとか。あとは⑨大井町のあたりの喫茶店の前あたりが空白地区のようです。あともう一つ、これは教育委員会側への話かもしれませんが、市江小学校と市江児童館の間が遠いので放課後にそこを繋ぐバスがあれば、という話がありました。巡回バスよりもシャトルバスのほうが良いかもしれませんが。</p>
事務局	<p>時間帯がかなり限定されそうなので、巡回バスでというのはすこし難しいかもしれませんね。</p>
委員長	<p>そういった地域の実情などは少し整理が必要かもしれませんね。</p>
事務局	<p>令和2年度の改定で増設したのに利用が伸び悩んでいるバス停が結構ありまして、どうしたら利用していただけるのかというのはあります。やはり場</p>

委員	<p>所が悪いのか、バス停の存在がそもそも知られていないのか。</p> <p>バス停が無くなるとなるとようやく話題になるんですよね、それまで乗ってなくても。ですがやはり乗りたい人はいると思うので、必要としている人がいるならば利用するはずなんです。バス停が地域の人の話題になっていないというのはあると思います。</p>
委員	<p>本部田もバス停が無くなった、とアンケートに書いてありましたね。</p>
委員長	<p>まず無くす、となる前に、こういう利用状況なんですというのを地元にお話して知ってもらう、話題に知ってもらうというのも良いと思います。先にルールを作ってしまうより、地元のお話を聞いて、ルールが欲しいと言われてから考えるというのでもいい。その中で、バス停の位置を変えるとか、解決策が出るかもしれない。ルートを確認しないとバス停を考えにくいとは思いますが、バス停の空白地と要望とを見て、それを皆で考えてみる。愛西市は有償運行ではないので、道路運送法がない分バス停を設置するのは難しくない。次回以降は、地図でよくわかったので、ルートごとにこの要望のところはこうだということを皆さん確認できたと思う。</p>
事務局	<p>市内の人口分布の資料などある程度は準備をしている状況ですので、また事務局の方からこういったルートについて今こういう現状でとお示しさせていただこうと思う。調整が必要などころがあれば、また会議の中でご意見いただければと思いますので、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>今出た新ルートを決めるにあたって、各地区から役員さんとかが出てきているが、これは区域全体の地図を見るとわかるんですけど、やっぱり地元のことは地元の人がよく知ってるので、地元の役員同士で話をし、どういふふうに提案するかいうことを事前にやった方が私は良いと思います。</p>
事務局	<p>今回はどういった要望が出ているのかを皆さんに共有させていただくことが目的で何かを決めようとは考えておりませんが、たくさん要望をいただいているので地区ごとに調整していきたいと思います。</p> <p>今皆さんにいろいろご意見をいただきまして、検討委員会として今後の改善の方向性というのが見えてきたかと思えます。そこで事務局といたしまして、今後は今日検討いただいた立田・八開の事務局案を、もう少し手を加えさせていただいて実現できるものを作らしていただくと思うんですが、こちらを皆様の任期である6年の10月までに、検討委員会として市長への提言書という形でご意見等をまとめさせていただくのがよろしいかなと思えます。事務局の方で提言書としての素案をまず作らせていただきまして、並行してこちらの協議も進めさせていただくんですが、任期の10月までには、皆様の今までのご意見をまとめて提言書という形で残させていただければな</p>

	<p>と思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>来年度の10月までに、2回くらいは検討委員会を開けますか。</p>
事務局	<p>最大4回は開けます。かなりタイトなスケジュールになるかとは思いますが。</p>
委員長	<p>それでは、バス停の設置等についてはよろしいでしょうか。 その次、その他に移ります。事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>お配りさせていただいた時刻表とシールについては、99番「佐織工業高校北」が「愛西工科高校北」に変わりましたので、そちらの修正についてのご報告です。マイ時刻表がある方のために修正シールの配布を総務課と各支所で行っておりますので、周りでご入用の方がいらっしゃいましたら周知をお願いします。変更は3月1日からですが、広報は4月号に掲載予定です。</p> <p>次に以前いただいたご意見について、危険なバス停の見直しや右回り左回りそれぞれのバス停の設置など、こちらについても提言書に組み込んでも良いと思いますが、随時見直しを行えればと考えております。</p> <p>あとは前回の会議の時も出ていたのですが車内アナウンスの件で、佐織南ルートが老朽化等に伴う機器更改というところで、バス自体の切り換えが来年度発生するため、事務局といたしましてはバスの入れ替えの際にそういったアナウンスの機器を調整が可能であれば入れさせていただきたいと思っております。なかなか一気にそういった機器を入れるというのはどうしても予算的に難しい部分がございますので、車両の交換のところで調整がつかれば、試験的にそういったアナウンス機を入れてみようと思っておりますので、こちらは事務局の方で調整させていただきますのでご報告いたします。</p> <p>最後に、皆様のお手元に配布したのですが、バスに乗る時のマナーについての紙を作成しました。完成時はカラーで作ろうと思っておりますが、皆さんに本日見ていただきたいのは文言の内容についてです。この内容については運転手さんからご要望いただいて、運転中に運転手さんにしゃべりかけていただくお客さんがいたり、シートベルトを着用していない方への啓発ですとか、そういったことを書き出しまして、このような形で作成しました。バスに乗る時のマナーのその1からその9までですね。これを座席の背中の部分に貼ると、乗った時に前に貼ってあるというようなイメージになります。</p> <p>現状車内に注意文や啓発文が分散してのれんのように垂らしてある状態で見づらいので、1枚にまとめて目の前に掲示することで暇な時にでも見ていただけるのではというのが目的です。こちらは事務局で作成したもので、言い回しが厳しいとかおかしいというのがあれば校正しようと思っておりますので、皆さんの目を見ていただいておかしい所があれば教えてください。他の方法があればそちらでもいいので、一度ご覧いただいてご意見をいただきたいです。</p>

委員	1番は「走行中」と書いてありますが、「席に着いたら」という形にしたほうがいいのかと思いました。
委員	この通りだと思うが、これをきちっと読む高齢者は少ないと思うので、標語みたいにして、「シートベルトの着用」、「会話をお控えください」とか、そういう簡単な標語方式でシンプルな形で呼びかけたほうが良いと思う。7番の「車内での飲食は控えましょう」くらいの短い言い回しが分かりやすく良いと思います。
事務局	その6みたいに、一行理由が書いてあってこうしましょう、よりはいきなりこうしましょう、の方が分かりやすいということですね。
委員	4番も「会話を控えましょう」くらいでいい。会話を控えれば大きな声を出す必要はないので。非常に丁寧に書いてもらっていると思うが、もっと短い方が読んでもらえると思う。
委員	「車内で」という文も、もうバスに乗っている状態でこれを読むので要らないと思う。
委員	1番は「シートベルトの着用をお願いします」だけでいいですね。
委員	9番も「咳エチケットにご協力を！」で良いのでは。
委員長	スマホで顔の絵文字があるでしょう。スタンプとか。皆さんそういうのに慣れているので、そういうのを入れれば良いと思います。
委員	ごめんなさい、私車内で麦茶飲んだことがあります。しんどくて。
事務局	7番の話ですね。車内での飲物は、蓋がないとか零れてしまうような状態のものが怖いので控えていただきたいというだけなので、体調に合わせて飲んでいただくのは問題ないです。記載を直した方が良いでしょう。
委員	頑張っちゃう方もいらっしゃると思いますし、いっそ「食事」とした方が良いでしょう。
委員長	では、他には何かありますか。せっかくの機会ですので、何か気になることがあればお話ししてください。 私は、バスに乗る習慣をつくるというのは大事だと思います。乗ると楽しい、便利という話をしてもらおう。たくさん乗ってください、というのは大変だから、ちょっと乗ってみる、そういうキャンペーンをやってみたりして、バスを使ったことがあるという体験をしてもらおうことが大切だと思います。

	<p>ここのバスは無償ですから、よくある有償のバスを無償にして体験してもらおうというキャンペーンは出来ませんが、何かイベントとしてやってもらうと良いかもしれない。</p> <p>あとは今すごくデマンド運行が増えている。県の交通対策課にデータをもったりして、愛西市でも取り入れられる部分があれば参考にしてほしい。自動運転というものもあるが、時速20キロくらいで走っている。元気な人だと抜かせるかもしれない。でもそのスピードでもいいんだという発想になれるか、ということ。急いで行く場所ではない、乗っていたら時間が潰せる、そういう気持ちで乗り物に乗る、というのもありだと思います。</p> <p>事務局 次回開催日程について4月を予定としてはいますが、新年度になってまた日程を決めたいと思います。</p> <p>委員長 では、今回が最後となりますので私から。愛西市の会議に関わって6年ほどになりますが、地元の連合自治会長を務める関係から、今回で委員長としては最後となります。ありがとうございました。</p> <p>事務局 伊豆原先生、ありがとうございました。今回の会議をもって委員長を退任されるというお話がありますが、私ども事務局としては、今の委員さんの任期の間の委員長さんは伊豆原先生だという思いでおりますので、今後は水野副委員長さんや引き続き皆さんと一緒にこの検討委員会を立てていただきたいなと思っております。</p> <p>今までいただいたご意見をもとに、先ほど水野がお話ししたように、できるだけ提言書という形でまとめてさせていただいて、巡回バスのよりよい運行ができるように努めて参りますので、引き続きよろしくお願いたします。</p> <p>＝閉会＝</p>
--	--